

国立劇場おきなわ「第9回創作舞踊大賞」応募用紙（記入例）

作品名（ふりがな）	大賞の舞（たいしょうのまい）	所要時間
		約 10 分
応募者氏名・団体名 （ふりがな） 芸名（本名）	国立 太郎（本名：おきなわ 太郎）	
所属流会派（ふりがな）	国立流 国立会（こくりつりゅう こくりつかい）	
住所（郵便番号）	〒 901 - 2122 浦添市勢理客4-14-1（2階、企画制作課）	
電話等連絡先 （自宅・携帯）	098（871）3308 090-●●●●-△△△△	
作品概要 （テーマ・題材・ 構成・演出方法等）	<p>沖縄の●●の浜辺を舞台に、汗水を流して働く庶民の労働を題材に創作した作品です。人々が働く喜び、生きる喜びを感じると同時に、お互い助け合い、共存していくことの素晴らしさをテーマに、創作しました。</p> <p>一曲目の「○△△節」で、勇ましく男性が登場し、働きに出かける心意気を表現します。二曲目の「△△○○節」（作詞：●●、作曲：▲▲）では、女性が登場し、□□を小道具に用い、共に汗水流して働く様子を表現し、三曲目の「○▲節」で、仕事を終え仲良く戻っていく内容となります。</p> <p>従来の打ち組み舞踊と異なり、▲●▲の要素を取り入れ、●■の衣装を使用したりと工夫を凝らし、新たな作品として振付を試みました。</p>	
主な出演者・演奏者 ・スタッフ	<p>踊り手： 国立 太郎 国立 花子</p> <p>（地謡） 歌三線： おきなわ 三郎 おきなわ 七之助 箏： 国立 光子 笛： 劇場 亀千代</p> <p>（後見） 劇場 次郎 （扮装・結髪） 国立 乙樽</p>	
応募作品の上演歴	<p>（過去に上演歴がある場合は、すべての公演名、上演日、会場を記入して、その時のチラシ・パンフレット等（コピー可）を添付して下さい。）</p> <p>2009年、国立 太郎 第一回独演会にて初演 2013年、国立 太郎 琉舞道場第7回発表会にて上演 両公演ともに、チラシ、パンフレットを提出します。</p>	

応募・問合せ先

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-14-1

TEL：098-871-3308（直通）国立劇場おきなわ企画制作課（創作舞踊大賞係）